

# えでぴあ

立川と語ろう 立川に生きよう

June 2021

Écoutez Bien Vol.37 No.435

6

コロナ後に懸念される小さい命



# 消えてゆく屋号

案内人：豊泉喜一氏

現代では日常的に屋号や通称が必要ではなくなり、最近は屋号が急速に消えつつあります。ところで屋号とは何でしょうか。元々は江戸時代、一般庶民は名字が使えなかったため、屋号や通称が苗字代わりに使われ、油屋、豆腐屋、せんべい屋などその家の職業や、坂下、台上、横町の誰々と地形や構造物が苗字代わりに使われていましたので、現代のように苗字との名前を合わせて呼ばなかったことも、屋号や通称が出来た理由の一つではないかと思われています。

明治維新後は戸籍法が制定され、すべての国民の戸籍が作られて、苗字と名前が登録され、その結果屋号や通称で呼ばれることは少なくなってきました。それでも商売や仕事関係の屋号や通称は最近まで沢山残っていましたが、現在ではほとんど使われなくなってきました。

先ごろ、私が所属している立川民俗の会の副会長をしていた宮崎光一氏が、このままでは砂川に昔からあった「屋号」が消えてしまうと調査したところ、砂川全域で「196」の屋号と「55」の通称を収録し、会報「立川民俗」に掲載されました。（宮崎氏は平成30年3月逝去）

古い屋号は現在の当主が、我が家に何故このような屋号や通称があるのか、その意味もわからない家も多く、また古くからその地域に住んでいる周辺の人達もわからなくなってきています。しかしその屋号からはその地域の民俗や歴史を知る上で貴重なものが沢山あり、この機会に砂川にあった今では珍しい屋号を紹介します。

「紙漉き屋」この屋号を持つ家が2軒あります。元々水の乏しい砂川で紙を作るという事は考えられませんが、四番組と七番組に存在していました。現在ではその証拠になるような機材等は存在していませんが、この屋号が残ってなければ、砂川で紙が作られていたことは分かりませんでした。次に「灰汁屋」という屋号があります。「灰汁」というのは読んで字のごとく、水に溶かした灰の上澄み液のことで、昔は染物や洗剤として使われたため商売になったようで砂川にただ1軒存在していました。当時「灰」は肥料としても使われ大事に扱われていたものです。次に「糠屋」が2軒存在します。玄米を精白するときに出る米糠は、肥料としても広く使われ、現在のように化学肥料のなかった時代、「米糠」は農業にとって貴重な肥料で、これを取り扱う「糠屋」は現代の肥料屋で一番組と七番組に在りました。他には「鍛冶屋」と、そこで作られた鋤などの農具の「柄」を作る「棒屋」など、現代では名前を聞いただけでは、どのようなものを作り売買するのか判らない屋号もあります。その他「伯楽」という馬の医者、今日で言う「獣医」の屋号もあります。これは江戸時代薪や炭、野菜などを江戸に運ぶために、砂川でも馬を飼っている家が数多く在ったので、馬の病気や怪我などの治療、轡旋（ぼくろ）などに当たっていたものと思われます。

このように江戸時代からの古い屋号の他に日常生活に直結した沢山の屋号がありますが、日常生活に必要なものを扱う「荒物屋」「小間物屋」等は最近の何でも揃うコンビニエンスストアの出現によってほとんど姿を消してしまいました。



指田屋 五日市街道沿いの居酒屋（明治時代）  
砂川のような純農村地域では飲食店は殆どなく、明治期、屋号の入った暖簾がかかったこの写真は大変珍しいものです。



糸枠に残る渥屋（あくや）の屋号



茶箱に残るヤマスの屋号

# コロナ後に危ぶまれる小さな命

## 飼育には知識と覚悟が大事です

コロナ禍に続くステイホーム  
ストレス軽減、癒しを与えてくれるかわいい命  
飼ったからには最期まで、しっかり家族にしてほしい

——コロナ下のペットブームです。

**上田** なんとなく感じています。コロナでステイホームが要請された頃に飼われた犬や猫たちが、ちょうど去勢・避妊する時期に来ているようで、今とても避妊・去勢手術が多いのです。1年、2年前はこんなに多くなかったなと思うと、やはりコロナ下でのペットブームなのかなと思いますね。患者さんたちとお話していても、「在宅になって云々」という言葉はよく聞きます。

——ペットショップでの購入率も犬で1割増し、猫は倍になっているという報道もあります。新聞によると、2019年と比べて新たに飼われた犬の数は約5万8千頭、猫は約6万7千頭増えているそうです。コロナ後が怖いですね。

**上田** 言われていますね。飼っていたペットの飼育放棄は今までもありましたが、飼う人全体の数が増えれば飼育放棄も増えます。ちゃんとした知識と覚悟を持って飼っていたかかないとかかわいそうな運命になる子たちが増えてしまいうそうですね。

——今日は、コロナ下のペットブームに釘を刺しておきたいと思っておうかがいしました。

**上田** こういったことに目を向けてくださってありがとうございます。

——子犬や子猫は文句なしにかわいいけれど、すぐ成長して、どのくらい生きるものですか。

**上田** 15歳くらい、小型犬だと10代後半まで生きます。猫は若干長生きで、最近では17～18歳くらいまで生きる子が増えてきています。

——その間は愛情をかけてしっかり家族にしてもらいたいです。飼い主がやらなければならないことって、いっぱいありますよね。

**上田** あります、あります。お金がかかりますよね。義務化されているのは犬の狂犬病予防接種ですが、飼う以上はやっていただきたいことはいっぱいあります。ですからお金はかかります。まず避妊はして欲しいです。避妊、去勢手術は病気の予防にもなりますから。実際に病気になってしまうと保険がきかないので、100%支払わなければなりません。人間と同じですから、手術などをするのがと大きな出費になります。個人でペット保険に入ることができる方はいいのですが、月々の保険料が払えない方は、やはり医療費が大きくなるともって払えないので、犬や猫が苦しむ結果になります。

——動物の保険は入った方がいいのですか。

**上田** いいです。絶対いいです。人と同じですからね、病気になってしまうのは仕方ない。一生病気しない子はいないし、お金がかからないで一生を終える子もいますが、何かあった時にお金がないからやってあげられないというのはかわいそうです。

——コロナは人間の仕事も奪います。自分のことだけでも大変になったら、最初に切られるのはそういう小さい生き物ですよ。

**上田** 家族ですから、愛情をかけてもらいたいです。

——昨年の夏に17年飼っていた犬を送ったのです。歩くのが大変になってきて、最後は自分で水を飲むことができなくなったのでつきっきりでした。コロナのおかげで在宅でしたから看取ることができました。今思うと、コロナでなければ、どうしたらよかったのでしょうか。

**上田** やはり飼い主さんが身近にいてあげないといけないですよ。認知症で徘徊するから家にひとりで置いておけない場合に

は、病院に入れて週末だけ家に引き取って、仕事の時はまた預けるとかしないとやっていけなくなります。

——おむつやシートなど、介護用品もずいぶん用意しました。でも、犬のおむつって、しづらいです。

**上田** わかります、わかります。そして、おむつをしてもおむつかぶれしすし、おむつかぶれしないように洗ってあげるのも毎回ですから大変ですよ。結局は介護なんです。人と一緒にです。

——本当にそうでした。認知症になると夜鳴きがひどい場合もあるそうですね。

**上田** 夜鳴きは近隣トラブルを引き起こしますから本当に大変です。ひとりで対応していると追い込まれてしまうこともあります。あまり辛かったら、たまには病院に預けるといいこともいいと思いますよ。

——いずれにしてもお金がかかると覚悟しないとイケませんね。先生はブログで里親さんを探されていることがありますよね。以前ダックスの里親を探しておられたことがありました。

**上田** みかんちゃんですね。みかんちゃんは殺処分をお願いしますと言って持ち込まれた犬なのです。それまでも家で飼うという状況ではなく別の病院にずっと預けていて、その病院が閉院するというので殺処分してほしいというご希望でした。病気もたくさん持っていましたから安楽死の選択肢もありましたが、かわいそうで1週間だけ飼い主さんに里親を探してもらって、その時に病院でも里親探しをしたんです。普段はあまり反応ないのですが、殺処分という言葉の持つ力はすごいですよね。反響は大きくて、問い合わせは多くありました。でも飼ってくれる里親さんは見つからなくて、結局最終的にはスタッフのひとりが引き取りました。

——サイトに出しても里親が見つかるとは限りません。保護犬サイトなど見てみると、辛くなります。

**上田** 条件のいい子はすぐに里親さんが見つかりますが、いろいろ難点があると里親が見つからなくて、どうしてるんだろうなあと思いますよね。保健所とかだと行く末は想像がつかますが。

——保護犬サイトは、いつ見ても減ることなく、ボランティアの預かり親さんが里親を探し続けています。

**上田** 里親さんが見つからないと、最終的には里親募集を出した人が飼わなければならなくなったりするんです。そうしたボランティアさんたちのお宅には常時4～5頭いて、それはボランティアの方にとっても負担が大きいですし、犬たちにとってもいい環境ではありません。経済的にも時間的にも余裕のある方ならいいのですが、そういう方ばかりではないですから。結局目が行き届かなくなることも多いです。

——前の犬を看取ってから保護犬を飼ったのですが、保護犬っていろいろ条件が整わないと引き取りが許可されないと知りました。高齢者はダメとか一人暮らしはダメとか。

**上田** 当然なんですよ。当然なのですが、一人暮らしの方が絶対飼えないのではなく、その方に何かあった時にこの子は誰がお世話するのかということを決めておけばいいわけです。立川市は犬や猫を購入する時に「自分に何かあった時にはこの子はこうします」という冊子を作っています。購入時にこうしたことを取り決めておく、そこに市が動いてくれているとは、時代は変わって来たと感じています。

——今は生後56日までペットショップで販売できないことになっていますが、動物は小さければ小さいほど衝動買いを誘います。

愛くるしいですから。でも、飼ってみるとわかりますが大人になった犬や猫の方が、意思が通じて愛おしい。

**上田** そうですよ。賢いですから、犬も猫も。ヨーロッパでは子どものうちに母親から離して売ってしまうのでは

なくて、大きくなってからもうのが普通なんです。ヨーロッパ、とくにドイツなどにはペットショップもないし、アメリカでもペットショップを廃止にした州があります。流通を変えていかないと、やはり犬にとって幸せな世界とは言えないですよ。

——そうですね。一方で、地域猫ってのもややこしいですよ(笑)。

**上田** 地域猫って言っていますが、理想的なやり方はここに餌を置いていいですかと近隣の人に承諾をとって、餌場は一か所にして猫たちにそこに来てもらって餌を食べてもらう。何かあった場合には面倒を見ている人が、最低限のことですが、病院に連れていく。基本的に餌場は一か所にしないと、あちこちで餌をあげるとトイレもあちこちになって、猫の好きな人ばかりではないですから、地域でトラブルになりかねない。ボランティアさんは猫の便なども拾って歩いています。避妊・去勢は基本的に全頭して、今生きている子たちは仕方ないけれど、これ以上増やさない努力をしているわけです。地域猫と称して、餌だけあげているのでは片手落ちかなと思います。

——去勢や避妊した地域猫は、耳の先を

切ってありますよね。

**上田** 手術してありますよという目印に耳を切って、リリースします。

——最近野良猫って見ない気がするのですが、いるのですか？

**上田** います、います。ボランティアさんのお宅なんてひっきりなしですよ。譲渡会で出してもすぐまた次の猫が入ってくる、出してもまたと、数は減らないです。

——コロナで6万頭増えた犬や猫、命の限り幸せに生きてほしいですね。

**上田** 本当にそうです。そのためにしっかり覚悟して飼ってほしいです。犬も猫も人間と一緒に、家族ですから。

### 上田美穂さん

クレア動物病院院長。2003年北里大学獣医学部医学科を卒業後、熊井動物病院(日野市)、アイリス動物医療センター(兵庫県西宮市)、アトム動物病院(板橋区)を経て、2013年8月にクレア動物病院を開業。以来、地域の犬猫専門動物医療にきめ細かく対応、従事している。  
クレア動物病院：  
立川市高松町2-38-5 TEL 042-595-7296

# 甦るあの頃

## もの言う「印譜」

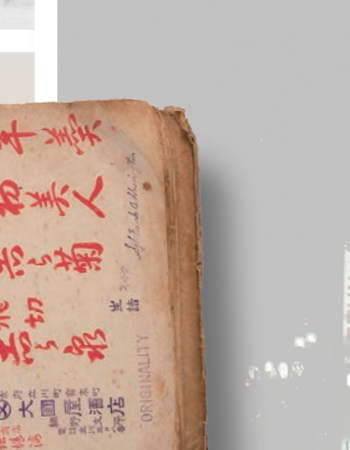
思いがけず手にした茶色い表紙の「印譜」。  
開いてみると、商都立川の黎明期、成長期、激動期が見え隠れする。  
戦火をくぐり抜け、令和の時代に紐解かれる昭和の歴史。  
「印譜」の声が語るのは、古いけれど新しい立川。

厚紙で裏打ちされた和紙が131ページ、和綴じされている。その各ページに、いろいろなゴム印の試し押し。

北多摩群立川村という表記もあれば、立川市富士見町といった表記もあり、東京も東京府であったり東京都であったり。立川村が立川町になったのが関東大震災のあった1923（大正12）年。この「印譜」の始まりはゴム印にある日付から昭和10年頃かと思われる。終わりとは言えば、戦後の米軍のスタンプもあるところから基地時代の始まりか。

「印譜」に押された赤や青色の文字が語る当時の立川を、読者と共に見ていく企画。えくてびあんが得意とする「古くて新しい、昔の立川」をシリーズ化してお届けしたい。乞うご期待。

（※裏表紙に関連記事あり）



資料写真：立川市歴史民俗資料館「写真集たちかわ」  
松田忠明さん、立飛ホールディングス

|     |                     |              |
|-----|---------------------|--------------|
| 高松町 | 柴田サイクル              | 522-3888     |
|     | 立川キリスト教会            | 526-6826     |
|     | サロン・ケベクア美容室         | 527-4716     |
|     | HAIR MAKES たしろ      | 525-2175     |
|     | うなぎ しら澤             | 524-5061     |
|     | 中華料理 福心樓            | 524-2343     |
|     | 久住ハウジング(株)          | 527-8007     |
|     | 不動産 大晋商事            | 525-3110     |
|     | ヤマミュージックアベニュー立川     | 523-1431     |
|     | 蕎麦懷石 無庵             | 524-0512     |
| 曙町  | TABACCONIST ゼフィルス   | 524-0514     |
|     | あら井館総本店             | 522-2957     |
|     | 大衆劇場 立川けやき座         | 512-5057     |
|     | 立川伊勢屋 ルミネ店          | 524-3395     |
|     | たましん すまいるプラザ立川      | 0120-667-646 |
|     | オリオン書房 ルミネ立川店       | 527-2311     |
|     | みずほ銀行 立川支店          | 524-3121     |
|     | コスメドール 辰己屋          | 524-6051     |
|     | エミリーフローグ 本店         | 527-1138     |
|     | キャフェ クリムト           | 526-3030     |
|     | 黒毛和牛専門店 焼肉 FUKI     | 523-0166     |
|     | 宮地楽器 MUSIC JOY 立川北  | 527-6888     |
|     | 三井住友銀行 立川支店         | 522-2151     |
|     | レストラン サヴィニ          | 525-1662     |
|     | 立川献血ルーム             | 527-1140     |
|     | アートルーム 新紀元          | 528-6952     |
|     | MOTHERS ORIENTAL    | 528-0855     |
|     | 和食どころ 若草茶屋          | 526-0010     |
|     | 三上饅頭店               | 522-3259     |
|     | エフエムたちかわ            | 524-0844     |
|     | ビックカメラ 立川店          | 548-1111     |
|     | Charcoal Dining るもん | 527-3022     |
|     | 酒亭 玉河               | 522-2654     |
|     | 三菱東京 UFJ 銀行 立川支店    | 524-4121     |
|     | 玉屋 KITCHEN          | 595-7847     |
|     | ホテルエミシア 東京立川        | 525-1121     |
|     | カフェ アバン             | 527-4479     |
|     | 手打ちそば しえ もと         | 529-5468     |
| 羽衣町 | シンボバン               | 522-6211     |
|     | 天ぶら わかやま            | 525-0222     |
|     | café cocokara       | 512-7159     |
|     | 多摩水族館               | 524-0288     |
|     | 和菓子 井筒屋             | 522-4433     |
|     | すし 魚正               | 522-3437     |
|     | Cut Studio SOFIA    | 528-3241     |
|     | レストラン いなつき          | 528-1470     |
|     | 立川市女性総合センター アイム     | 528-6801     |
|     | オリオン書房 ノルテ店         | 522-1231     |
|     | 洋食屋 にゅうとん           | 522-3921     |
|     | 額縁専門店 プリムベール        | 528-6789     |
|     | たましん 東立川支店          | 524-0611     |
|     | ギリシャレストラン SHUPOUL   | 519-3923     |
|     | 林歯科医院               | 522-5657     |
|     | 新鮮野菜・惣菜 立川商店        | 522-3565     |
|     | 本・事務用品 泰明堂          | 522-3353     |
|     | 本と文具 ないとう           | 522-3677     |
|     | 赤松タバコ店              | 524-7852     |
|     | BB TAKAOKA          | 521-0236     |
|     | まごころ銘茶 狭山園          | 527-0146     |
|     | お好み焼ともんじゃ焼 こけし      | 526-1267     |

|                   |          |
|-------------------|----------|
| 額縁専門店 プリムベール      | 528-6789 |
| たましん 東立川支店        | 524-0611 |
| ギリシャレストラン SHUPOUL | 519-3923 |
| 林歯科医院             | 522-5657 |
| 新鮮野菜・惣菜 立川商店      | 522-3565 |
| 本・事務用品 泰明堂        | 522-3353 |
| 本と文具 ないとう         | 522-3677 |
| 赤松タバコ店            | 524-7852 |
| BB TAKAOKA        | 521-0236 |
| まごころ銘茶 狭山園        | 527-0146 |
| お好み焼ともんじゃ焼 こけし    | 526-1267 |

jorakugajo

真如苑提供番組〈常楽我浄〉

スカパー！：529ch

スカパー！で放送の常楽我浄は  
スマートフォンアプリ「ivy」（無料）で視聴できます。

J:COM 多摩：11ch・111ch

放送時間については番組表をご確認ください。

www.shinnyo-en.or.jp

街の話題

TOPICS OF TACHIKAWA

## フェンシング江村美咲さん、プロ宣言

フェンシング女子サーブル日本代表の江村美咲さんが、立飛HDを代表とする企業5社の支援を受けてプロとして活動することになり、記者会見が開かれました。本来ならば中央大学在学中の昨年、東京五輪に出場する予定でした。その際応援してくださっていたスポンサーのみなさんに何もお返しできないまま大学を卒業、特定の企業に就職するわけにはいかないということ、さらにフェンシング界には今までスポンサー収入のみで活動している選手がいないことから、前例のない新しい道を拓きたいと思ったことが理由だそうです。立飛HDの村山社長は「バリ五輪まで支援する」と、江村さんの活動をしっかりバックアップすることを表明していました。「立川からメダリスト」が現実になる日は近い！



4月9日 立川市役所で清水市長から花束をいただき



同じ9日、都内の日本スポーツマンクラブで記者会見 多くの報道陣が集まりました

## 今年もタチヒビーチカップ

4月18日、今年も賑やかにビーチサッカー タチヒビーチカップが開催されました。3度めの緊急事態宣言直前、観客を入れての試合はやっぱり気持ちが乗っていいものです。とても風の強い日でしたが、そんな風などなんのその。今年は女子の試合もあって、すっかり定着した感があります。タチヒビーチを練習拠点にしている東京ヴェルディビーチサッカーチームの圧倒的な強さを、今年も十分見せてもらいました。



ビーチサッカーならではのアクロバティックなオーバーヘッドキック



女子も激しい動きです



東京ヴェルディのチアです

## 立川のクラフトビール誕生

旧無門庵のビール工場を引き継ぐ形で始まるビール醸造。3月3日、高松町に新設される工場の地鎮祭が、諏訪神社宮司を祭司に執行されました。「神風ビール」から「立飛ビール」に名前を変えて地域に愛される地ビールを目指します。ビールは年間60キロリットル以上製造販売されないと永久免許が取得できないそうです。コロナ禍で酒類受難の時ですが、コロナ後を見据えてみんなで盛り上げていきたいですね。工期は6月末までの予定。「立飛ビール」を楽しめる日はいつになるかな。待ち遠しいです。



## 吸う人も吸わない人も 共存への取り組み

JR立川駅の近くにグレーの喫煙コンテナルームができました。これは立川市が設置したもの。そこに灰皿などを提供しているJT（日本たばこ産業株式会社）が錦町に、誰もが無料で使える喫煙所を設けました。その名も「ひととき喫煙所」。『ひとときを、想う。』がキャッチフレーズのJTらしいネーミング。2020年4月の法律改正により、たばこの新ルールが施行され、吸わない人にとってはとてもありがたいこと。でも喫煙者にとっては嗜好品であるにもかかわらず、楽しむことがとても難しい世の中になりました。そこで「分煙」「マナー」「製品」で共存に取り組むJTが、立川でも地域に貢献したいと設置したものの。



柱の左が低温加熱、右が高温加熱のエリア



喫煙する来街者は、まず喫煙できる場所を検索してから訪れます。「ひととき喫煙所」には低温加熱、高温加熱の電子たばこエリアに加え、やっぱり紙巻でしょうという方のために専用のエリアも用意しています。地域の情報が取得できるボードもあり、将来的にはイベントに参加し街に溶け込んで貢献していきたいと考えているそうです。夏は涼しく、冬は暖かく、気持ちよく楽しめるスペース。まさに「ひとときを、想」って作られた場所ですね。



紙巻たばこエリア たばこの基礎知識が学べます



受付と地域交流ボード



たばこの箱には健康被害についての注意も

### 表紙

あめふり

童謡「あめふり」は北原白秋の作詞です。約百年経っても歌詞に描かれる風景は今も同じ。お母さんと一緒に小さな傘がふたつ。雨は憂鬱だけれど、お母さんと一緒に歩けば楽しい、かな。昨今は安価なビニール傘が大流行ですが、専門店に売っているステキな傘には撥水と防水加工がしてあって、上手に使えばビニール傘の何倍も長く使えます。6月は「水無月」。水の無い月ではなくて、「無」は「の」の意味で使われていますから、文字通り「水の月」。災害を呼ばない程度の雨をお気に入りの傘で楽しんで過ごしましょう。5月号の豊喜泉一さん、「砂川の生き字引」に引つ張られ「砂川町」と記しましたが、正しくは「柏町」。すてきな90歳をお迎えください。

### かたこと

◆20代の青年と話していたら「平成レトロ」が人気と聞きました。「平成レトロ」とは何のこと？よく使っていましたよね、使い捨てカメラ。フィルムが古くて新しい。現像しないとならない手間や時間がいいのだとか。かつてえくてびあんの表紙を撮ってくださっていた写真家 細江英公氏は「使い捨てカメラで撮れなきゃだめなんだよ」と。でも凡人には、うまく撮るのは難しい。スマホはものすごく便利ですが◆上書き保存のマークも、若い人にはわからない。フロッピーディスクというものでした。統計数理研究所に行くと、コンピュータの変遷が一目でわかるのですが、形や様式で時代がわかる。そういえば、携帯電話のアンテナを立てて通話していた時代もありました◆時代とともに流行も変わります。犬や猫、ペットにも流行が。玄関にスピッツが出てきてうるさかった時代がありました。ドーベルマンやシェパード、ハスキー犬をよく見たこともありました。段々犬が小さくなって、いつのまにかトイプードルより小さいティーカッププードルとか、豆柴より小さい小豆柴とか。かわいいのはわかりますが、最期まで愛情をもって飼育してほしいです◆立夏も過ぎて時は夏。さて、コロナ禍のオリンピックはどうなるのやら。歩みを止めない立川で、諦めず、萎えず止まらず、頑張りたい！いつも元気にえくてびあんは走ります。

えくてびあんスタッフ一同

### えくてびあん ⑧

6月号 第37巻 通巻435号

令和3年6月1日発行  
発行 有限会社えくてびあん  
〒190-0023  
東京都立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4F  
TEL 042-528-0082 FAX 042-528-0065  
E-mail message@tamatebakonet.jp  
URL https://www.tamatebakonet.jp  
発行人 黒須 環  
企画・写真・編集 えくてびあん編集スタッフ  
デザイン 池田隆男（WATER DESIGN ASSOCIATES）  
印刷 三浦印刷株式会社・DECK C.C.

無断転載を禁じます。



街を歩けば [annex]

# 甦るあの頃 もの言う「印譜」

表紙カバーに型押しされたのは「星名刺 S・SAKURAI TOKYO」の文字。明治32年創業の桜井株式会社のこと。桜井大二郎商店「星名刺」で創業された。今は戦前のことを知る社員はいないそうだが、間違いなく桜井株式会社の製品だそう。

茶色い一冊はゴム印がきれいに押された「印譜」。昭和の初め、曙町銀座通りの宝山堂では、お客様からの注文を職人をお願いしていた。今では熱処理で作ってしまうゴム印も、当時は職人が1つ1つ小刀で彫っていた。その名人が間宮壽石さん。宝山堂の3代目、齊藤旦伸さんは「これほどの仕事ができる人は間宮壽石さん以外にいない」と、2011年に黄綬褒章を受章された3代目間宮哲さんに確認、この「印譜」のゴム印が2代目間宮壽石さんの手に成るものであることがわかった。とても手で彫っているとは思えないゴム印の線の細さ、美しさ。

131ページもある印譜には、今の立川を背負って立つ企業の初期の頃、あるいは初代の名前が並んでいたり、今もしっかり営業を続けるお店の領収印があったりする。時代を生きる人々の動きが見えて声が聞こえてくるようだ。たかがゴム印、されどゴム印。

宝山堂の初代 齊藤幸助さんは所沢の出身、シネマ通りでハンコの仕事を始めた。お子さんがなかったので、俊さんを養子に。俊さんはハンコ屋を継ぐ傍ら立川商工会議所の会頭、立川市商店街連合会の理事長など役職を歴任、立川発展に尽力された。一方、その宝山堂から依頼され高度な技術を求められる仕事を積み重ねてきたのが間宮壽石さん。「印譜」から取材を重ねて、時代の声を聞いて行こう。



銀座通りの宝山堂（小川優さんのジオラマから）